

那須水害を忘れない



那須水害の風化防止や防災意識の向上を目的に余笹川流域連携ネットワークが8月25日、「那須水害20周年記念シンポジウム」を町文化センターで開催し、町民や関係者ら約200人が参加しました。

パネルディスカッションでは、下野新聞社整理部佐藤氏をコーディネーターにパネリスト（余笹川流域連携ネットワーク会長稲葉氏、大田原土木事務所長田城氏、郷土の河川の環境と生態系を愛する会元会長菊地氏、山田副町長）らが災害時に体験した豪雨のすさまじさや土砂が流れる状況など音やにおいを生々しく語りました。

そして、水害の教訓を生かし、災害は起こるものと前提に考え、普段から身を守るために備え、さまざまな情報に耳を傾けてほしいと呼びかけました。

行政と地域のパイプ役

～中学生民生委員一日体験～



活動を通して、地域での民生委員・児童委員の役割や必要性を理解してもらおうと、8月24日、中学生民生委員一日体験が行われました。

那須中央中3名と那須中2名の生徒が参加し、県保健福祉課の職員から制度についての講義を受け、グループワークで民生委員や福祉、地域について考えました。また、民生委員が講師となって、活動のやりがいや地域の方と信頼関係を築く大切さなどを話しました。その後、実際に高齢者宅を訪問し、健康状態や困っていることなどを聞き取りました。

那須中央中の3年松浦^{はるか}さんは「民生委員は身近なところで高齢者の生活を支えるなど地域にとって欠かせない存在だと思います」と一日体験を振り返りました。



障がいを持つ人に優しい環境づくりへ

8月14日、一般社団法人バリアフリー推進協会からオストメイトに配慮した福祉便座を寄贈いただきました。県内では初めての寄贈です。

31日に道の駅那須高原友愛の森の公衆トイレに設置しました。ありがとうございました。

※オストメイトとは、病気や事故などが原因で、ストーマ（人工肛門・人口膀胱）を持っている人です。



イベント情報

9月～10月

北条の獅子舞

▼日 時 9月15日(土)午前11時～
▼場 所 愛宕神社
▼内 容 馬頭の獅子頭が珍しい300年以上続く獅子舞です。

大鍋芋煮と新米祭り

▼日 時 9月16日(日)午前10時～
▼場 所 道の駅東山道伊王野
▼内 容 大鍋芋煮、新米の販売等
▼問合せ 東山道伊王野事務所
☎06053

那須あーとクラフトフェア

▼日 時 9月29日(土)午前10時～午後4時、30日(日)午前9時～午後4時
▼場 所 コミュニティガーデン 那須倶楽部(高久内1-2-24)
▼内 容 那須地域在住アーティストの作品の展示販売等
▼問合せ 実行委員会
☎1242

第16回那須九尾まつり

▼日 時 9月30日(日)午前10時～午後3時
※詳しくは12頁をご覧ください。